

# 令和6年度 第60回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会

## 卓 球 実施要項

- 1 主 催 近畿高等学校体育連盟 京都府教育委員会 京都市教育委員会
- 2 後 援 滋賀県教育委員会 奈良県教育委員会 和歌山県教育委員会  
大阪府教育委員会 兵庫県教育委員会  
京都府高等学校定時制通信制教育振興会 向日市教育委員会  
(一社) 京都府卓球協会
- 3 主 管 京都府高等学校体育連盟
- 4 期 日 令和6年10月27日(日)
- 5 会 場 向日市民体育館  
〒617-0003 京都府向日市森本町小柳23-1  
TEL: 075-932-5011
- 6 競技種目 (1) 団体 男子・女子(4S1D)  
(2) 個人 男子・女子(シングルスのみ)
- 7 競技日程  
(1) 開 会 式 9時40分 (競技服装で9時30分に集合)  
(2) 競 技 開 始 10時00分  
(3) 閉 会 式 16時00分
- 8 競技規則 現行の(公財)日本卓球協会制定ルールによる  
タイムアウト制は採用しない。
- 9 競技方法  
(1) 団体戦・個人戦ともに11点3ゲーム先取法とする。  
(2) 団体戦・個人戦ともにチェンジエンドは行う。  
(3) 団 体  
ア 男女ともトーナメント方式による学校対抗とし、3位決定戦は行わない。  
イ 試合順序は、次のとおりとする。(4S1Dの団体戦)

順 序	1	2	3	4	5
	S	S	D	S	S

  
ウ 勝敗が決定した後、負けたチームが最初の試合で親善ゲームを希望した場合、5番まで2ゲームまでの親善試合を行うものとする。  
エ オーダーの組み方は、AB・PQ方式とし、トスによりそのいずれかを選択する。

団体戦オーダーの組み方(AB・PQ方式)について  
下記のパターン番号をオーダー票の左上に記入する。

試合順序		A B側					P Q側				
		S	S	D	S	S	S	S	D	S	S
シングルス・ダブルス		S	S	D	S	S	S	S	D	S	S
パターン番号											
3人の場合	1	A	B	A・C	B	C	P	Q	Q・R	P	R
	2	A	B	A・C	C	B	P	Q	Q・R	R	P
4人の場合	3	A	B	A・C	B	D	P	Q	Q・R	P	S
	4	A	B	A・C	D	B	P	Q	Q・R	S	P
	5	A	B	A・C	C	D	P	Q	Q・R	R	S
5人の場合	6	A	B	A・C	D	C	P	Q	Q・R	S	R
	7	A	B	A・C	D	E	P	Q	Q・R	S	T
	8	A	B	A・C	E	D	P	Q	Q・R	T	S
	9	A	B	C・E	B	D	P	Q	R・T	P	S
	10	A	B	C・E	D	B	P	Q	R・T	S	P
	11	A	B	C・E	C	D	P	Q	R・T	R	S
6人の場合	12	A	B	C・E	D	C	P	Q	R・T	S	R
	13	A	B	C・D	E	F	P	Q	R・S	T	U

(4) 個人 (シングルス)

- ア 男女とも府県参加選手に昨年度近畿定通大会3位までの選手を加え、トーナメント方式で行い、3位決定戦は行わない。
- イ 試合通告があり次第、直接コートに入り、コート審判に届け出る。但し、団体戦出場中である場合は、試合通告があり次第、代理人が本部進行係に申し出ること。

(5) 試合球は、(公財) 日本卓球協会指定球 (硬式 白球 40 mm) とする。

(6) 服装

- ア 選手は日本卓球協会公認のユニフォームであることが望ましい。
- イ ユニフォームは (袖・襟を除く) の主たる色は、使用するボールの色 (本大会では白色) と明らかに違う色でなければならない。
- ウ 監督も上記 (ア) に準ずる。
- エ ゼッケンは、各府県で作成、または (公財) 日本卓球協会のゼッケンを使用し、同一チームに同姓がいる場合は、名の一文字、または全部を記入して、区別がつくようにすること。

府 県 名	タテ 20cm
姓	
学 校 名	

ヨコ 25cm

(7) 大会参加選手の変更は、監督会議までに所定の用紙にて本部まで届け出ること。

10 参加資格

- (1) 近畿各府県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の定時制・通信制課程の生徒であること。
- (2) 近畿各府県予選会、または高等学校体育連盟該当専門部において、選考されたチームまたは選手であること。
- (3) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

## 11 参加制限

### (1) 団体

- ア 男女とも団体出場は各府県2校以内とする。
- イ 男女ともチーム編成は、監督1名、選手7名以内とする。但し、監督は当該校の引率責任者を兼ねた教員とする。
- ウ 原則、学校対抗とするが、各府県の予選の時点で学校単独で団体を組むことができない場合、出場枠に合わせ、各府県の主任または代表が取りまとめ申し込んだ合同チームを団体として認め、出場可とする。

### (2) 個人

- ア 男女とも個人出場は各府県2名以内とする。但し、前年度近畿定通大会3位までの選手を加えることができる。
- イ 監督は1名とする。但し、監督は当該校の引率責任者を兼ねた教員とする。

### (3) 出場回数は、4回(但し、3年制に在学する生徒は3回)までとする。

## 12 参加申込

### (1) 申込書類

- ア 大会参加申込書
  - イ 参加料等納入明細書・銀行振込記録のコピー
  - ウ 府県予選会成績一覧表(男女別各1部)
  - エ 合同チーム申込書
- ア・イは各参加校、ウ・エは各府県委員長が提出

### (2) 申込方法

- ア 所定の様式により、申込先(競技事務局)まで郵送すること。なお、申込書類ア・イのデータをメールで送信すること。
- イ 参加状況を加盟高等学校体育連盟事務局へ報告すること。

### (3) 申込先

第60回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会 卓球事務局 永治 眞弓 〒612-0011 京都市伏見区深草鈴塚町13 京都市立京都奏和高等学校 TEL (075) 641-5121 FAX (075) 641-5950 E-mail m-nagaya@edu.city.kyoto.jp
--

※振込人名義は必ず「府県名 学校名 顧問名」を記入してください。

### (4) 申込期限 令和6年9月27日(金) 必着

## 13 参加料

### (1) 参加料

- ア 団体 1チーム 4,000円(合同チームの場合も1チームとして徴収)
- イ 個人 1人 500円

### (2) 納入方法

- ア 参加申込と同時に下記口座へ振り込むこと。
- イ 振込口座

銀行	京都銀行	稲荷支店	
預金種目	普通預金		
口座番号	3342273		
口座名義	近畿高校定通大会卓球事務局	代表	永治眞弓

14 表 彰

- (1) 男女とも団体優勝校に楯（但し、持ち回り）と賞状を授与する。  
2位、3位入賞校に賞状を授与する。
- (2) 男女とも個人1位から3位までの入賞者に賞状を授与する。

15 宿 泊・弁 当

宿泊・弁当の斡旋は行わない。

16 組 合 せ

令和6年6月14日（金）に行われる本大会打合せ会において、近畿各府県専門部委員長が出席して行う。なお、個人のシードは前年度近畿定通大会3位入賞までの選手とする。

17 諸 会 議

監督会議 令和6年10月27日（日）9時15分

18 連絡事項

- (1) 競技中の疾病、負傷などの応急処置は主催者において行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は、健康保険証を持参すること。
- (2) 引率責任者は、選手の行動全てに対して責任を持つものとする。
- (3) 貴重品等は、各参加校で管理すること。
- (4) 問い合わせ先は参加申込先と同じ。

19 そ の 他

- (1) プログラム冊子の無償配布は行わない。プログラムのPDFデータは各府県委員長に送付する。
- (2) 個人情報及び肖像権に関する取り扱いについては、別紙「近畿高等学校体育連盟が開催する大会・諸事業における個人情報及び肖像権に関する取り扱いについて」に定めるとおりとする。
- (3) 午前6時に、向日市・出場府縣市町村（開催市に宿泊していない場合）に気象警報「特別警報、大雨・暴風・洪水警報」等が発令された場合は、大会を中止とし、京都府の定通卓球専門部より各府県各競技専門部に連絡を行う。また、午前6時以降及び大会実施中に発令された場合も大会を中止する。なお大会の延期はしない。
- (4) 全国瞬時警報システム（Jアラート）等を通じて緊急情報（大規模な自然災害や弾道ミサイル発射等）が発信された際には、競技等の実施状況に関わらず、行政や施設管理者、大会運営者等からの指示に従って、速やかに行動をとり、安全が確認されるまで避難場所で待機すること。なお、避難指示解除情報が発信される等、安全が確認された上で、大会運営に支障がない場合は、大会を再開することができる。再開方法等は各府県定通卓球専門部委員長と協議の上、判断し決定する。なお、大会の延期はしない。